

「特別講義 保険数理」

4月14日開講します

神戸大学大学院理学研究科数学専攻では、2007年度より大学院前期課程の学生を対象とした「特別講義 保険数理」を開講しています。この講義は、保険事業や年金事業において用いられている、統計確率および金利に関する数理を基礎とする保険数学の概論を学ぶものです。生命保険、損害保険、年金などの分野で活躍するアクチュアリーという数理業務の専門職の基礎をなすものです。アクチュアリーは生命保険会社や銀行などの部門において、監査、調査、企画などの重要性の高まりなどから、今後も有望な資格として注目されています。数学専攻の学生ならば十分受講可能な内容となっていますので奮って受講してください。理学研究科の他専攻の学生も履修可能です。歓迎いたします。

講義詳細

講義名：特別講義 保険数理

受講日時：2009年前期火曜日 2時限目（4月14日より開講）

教室：神戸大学大学院 理学研究科 B棟 B314

講師：大内 修

（日本アクチュアリー会正会員、住友生命保険相互会社）

講義内容： 保険事業や年金事業において用いられている、統計確率および金利に関する数理を基礎とする保険数学の概論について解説する。

詳細は、教務情報システムのシラバスをご参照下さい。

注意：

1. 学部学生の受講は、認めていませんが、単位取得を目的としない聴講は歓迎いたします。
2. 講師は財団日本アクチュアリー会 (<http://www.actuaries.jp/index.html>)から派遣されています。
3. 上記の事に関する問い合わせは、理学研究科数学専攻 齋藤政彦まで、メールでご連絡ください。メールアドレス：mhsaito@math.kobe-u.ac.jp